

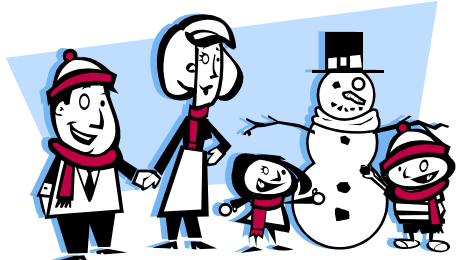
毎週 水曜発行  
(8月から週 1 回発行となりました)

# 復興ニュース

52号  
2011年  
11月30日

発行：気仙市民復興連絡会  
大船渡市末崎町字石浜 34-1  
<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp/>  
Twitter @KesenShiminFR  
<https://www.facebook.com/kesenfukko>

## こども対象の助成事業 募集



公益財団法人さんりく基金では、沿岸被災地復興のため、小学生から短大生を対象とした助成事業の募集を行っています。募集の概略は次のとおりです。詳しいことは基金ホームページをご覧ください。

- 目的 児童・生徒らが主体的に取り組む、被災地復興や元気回復のための事業への助成  
対象者 被災地の児童・生徒らの団体（子供会、生徒会、スポーツ少年団など）  
対象経費 事業経費・消耗品費・備品購入費など  
助成限度額 1事業50万円まで  
申請期限 12月16日(金)必着  
ホームページ <http://homepage3.nifty.com/sanrikukikin/>

## クリスマス会

主催：のびのび子育て  
サポーター・スマイル



恒例のクリスマス会をカメラアホールで開きます

- ★ 音楽療法士の立花先生とうたおう！
- ★ サンタさんとあそぼう！
- ★ プレゼントたくさんありま〜す

◆とき：12月10日(土) 9:30~11:30

◆ところ：カメラアホール(盛駅となり)

◆参加費：一家族 100円

お誕生日プレゼント

支援物資コーナーもあります。

問合せ先 代表 村上トメ子 26-2908

事務局 菊地朱美 27-8425

協力 気仙市民復興連絡会/大船渡市社会福祉協議会  
アレルギー支援ネットワーク

## ふれあいウォーキング 参加者募集

12月15日(木) 5kmコース 集合：三鉄盛駅ふれあい待合室

三鉄盛駅ふれあい待合室では、1ヶ月に1回盛駅を中心に約5kmコースでウォーキングを計画いたします。その第1回を下記のとおり行いますので、ご参加くださるようご案内いたします。

- ◆日時：12月15日(木) 午前9時40分集合 10時00分出発(11時30分着)
- ◆集合場所：三鉄盛駅ふれあい待合室/◆参加費：300円(保険・おやつ代)
- ◆コース：三鉄盛駅⇒権現堂⇒天神山⇒蔵ハウス⇒三鉄盛駅
- ◆主催・申込先：三鉄盛駅ふれあい待合室 Tel (0192) 47-3542  
12月13日までに申し込み下さい。(お名前・住所・生年月日・電話)
- ◆雨天順延

## ママ&ベビーサロン

### 『こそだてシップ』開催

～ 助産師有志の会 ～



11月15日(火)陸前高田市米崎町の米崎コミセンで助産師有志の会主催の「子育てシップ」が開催されました。

出産前のお母さんや一歳前後のお子さんをお持ちのお母さんに向けて、育児のコツや離乳食の進め方、母乳育児のコツなどためになる情報が盛りだくさんでした。お母さんが話を聞いている間も安心！子供達は広い畳の部屋で助産師会の方々が沢山のおもちゃと一緒に見ていただきます。

支援物資も有り必見です。今後も毎月第1水曜日は大船渡市、毎月第3火曜日は陸前高田市で開催するそう

ですので、足を運んで見てください。問合せ先：TEL/FAX 0192-27-9839 (伊藤)

## 陸前高田市にこども図書館オープン

11月26日 陸前高田市 竹駒町

11月26日(土)陸前高田市の竹駒コミュニティセンターそばに、「陸前高田こども図書館」(うれし野こども図書室分館)がオープンしました。世界中の絵本や物語、科学の本など、子どもたち向けの本が揃っています。お母さんたちの本ありますよ。どなたでも、無料で利用できます。

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 月・木、祭日、年末年始

運営：NPO法人 うれし野こども図書室(盛岡市)

陸前高田市教育委員

お問合せ 090-1409-8009 吉田さん まで



# ありがとう

# オールハンス・ボランティア



11月12日(土)オールハンス・ボランティアのメンバーが、設計から施工までを手掛けた盛町「みどり町公園」のオープニングセレモニーが開催されました。この公園整備は、震災直後の4月から大船渡市盛町に拠点を構えて、地域の復旧・復興に力を尽くしてきくれたオールハンス・ボランティアズの皆さんが、11月中旬にここ気仙を離れることに

なり、最後の記念事業として手掛けていたものです。

当日は、秋晴れの空のもとで、代表のクリス・ターナーさんや戸田大船渡市長の挨拶のあと、大勢の市民の皆さんが見守るなか、テープカットが行われました。敷地内には、震災で亡くなった人を悼むメモリアルガーデンも設けられ、市民やボランティアがそれぞれの思いをこめながら、花を植えました。



# アフリカの防災担当官 被災地視察



津波で流された町を視察する研修員  
(陸前高田市で)

## 夢ネット大船渡 西村さん説明！

岩手県では、津波で大きな被害を受けた三陸鉄道株式会社が岩手主催する「被災地フロントライン研修」に参加。陸前高田市から大船渡市、釜石市、大槌町、山田町、そして宮古市まで、約100キロメートルに及ぶ沿岸部の被災地を2日間かけて巡った。

大船渡市では被災者への支援活動を行っているNPO法人

「夢ネット大船渡」の西村幸雄副理事長から、今回の震災から得た教訓について話を聞いた。西村副理事長は「1960年のチリ地震以降、毎年、防災訓練を行っていたが、避難経路を確認するにとどまっておき、避難した後の避難所運営や食料、寝具、燃料の確保などの体制整備ができていなかった。公的支援が届くまでは、コミュニティーでの助け合いが命綱。日ごろから、コミュニティーのつながりを維持する取り組みが重要だ」と強調した。

研修には、アフリカ11カ国とアフリカ連合委員会から計14人の防災担当行政官らが参加した。……JICAのホームページから ー10月19日 JR大船渡駅跡地で説明を行うー

## スンプ・レンジャー 大活躍!!!

君は爆音戦隊スンプ・レンジャーを見たか？ はるばる静岡からやってきたスンプ・レンジャーピースは大船渡市内で大活躍、11月12日は盛保育園と三鉄ホーム、13日はおさかなセンターで、みんなに希望と勇気を与える音楽作戦を繰り広げたんだ！



おさかなセンターでは「復興ふれあい市」スタートを記念して、餅まきまでしてくれたんだ。なに、君は見れなかった？ それではこの写真で、スンプレンジャーの活躍を見てもらおうか。音楽を聞かせてあげられないのが残念だが、ガマンしてくれたまえ！



## 3鉄まつり 盛会裏に終了

11月19日(土)午後小雨が降り出しましたが、約800人のご来場者を迎えて成功裏に終了することが出来ました。

主催者挨拶に続いて祝餅まきにてまつりはスタート、3社それぞれの出店の外に、おさかなセンターのお店、夢ネットの綿アメ・風船あそび・救援物資等、三鉄友の会の汁物、ちっちゃなクレープ屋さん、Tシャツ型の画用紙へのお絵かき、横浜ドイツ学園のケーキ提供、折り紙でのお魚、三鉄君や三鉄制服での写真撮影などなど、子どもも大人も楽しんだ3鉄まつりでした。



# 安里屋 (アサドヤ) ユンタ

立根町 宮田仮設 沖縄民謡！

11月17日午後、夢ネット大船渡が呼びかけた立根町の宮田仮設団地で「折り紙」づくりの日でした。

地の森仮設を活動拠点にしている「さわやか福祉財団」の沖縄出身の仲間さん・満名さん(名護市)と伊波さん夫妻(那覇市)の方々から、協力しようとの申し出がありましたので、夢ネットスタッフと一緒に宮田仮設集会場行って、入居者と「アサドユンタ」を歌ったり踊ったりしました。沖縄の話も聞きました



## アサドヤユンタ

♪ サー君は野中の  
いばらの花か サーユイユイ  
暮れて帰れば  
やれほに ひきとめる  
マタハーリヌ チンダラカヌシャマヨ

楽しい沖縄民謡を楽しんだ後、支援に頂いた「香」を入れる「折り紙」をつくりました。

# 松ぼっくりツリー作り



## 横田小学校仮設住宅

仮設住宅をパトロールしている村上さん(夢ネット大船渡)が交流のキッカケになればと、11月24日(木)横田小仮設談話室で、材料のすべてを静岡県浜松市の「地域づくりサポートネット」(主催)提供で、クリスマスも近いので「松ぼっくりツリー作り」を行いました。

参加者は13名、初めは作るのに苦戦していましたが慣れて

くると、「また集まってやっぺし」「部屋さ持って行ってまた作っぺ」「可愛いから孫さ作らせっぺ」など、みんな気にいって帰っていきました。

会長さんも参加し、大きな松ぼっくりツリーをきれいに作られ、「一人暮らしが多いからこうやってみんなで集まって話したり、熱中して何かを作ったりすることはいいことだ」と話してくれました。



## みなさんのご意見をお知らせ下さい

「復興ニュース」は毎週水曜日に4000部を発行しています。気仙地域の「紙上交流場所」として、多くの皆様に親しまれる紙面づくりへご協力をお願いします。

